

<伊達市立大滝小学校・大滝中学校>

# 学校運営協議会だより

平成30年6月11日発行 第1号 発行元：伊達市立大滝小学校

平成30年5月30日（水）に、大滝小学校音楽室にて、委員10名、事務局員3名の参加の下、今年度第1回学校運営協議会を開催しました。今回は、学校経営や取組の報告、次年度4月開校の義務教育学校設立に向けた流れの説明、今年度の学校運営協議会の取組に関する提案等について、質疑、意見交換がなされました。主な報告・協議の内容は以下の通りです。



## 1. 各学校の取組にかかわって

小学校・中学校から、学校経営や学力向上などの説明がありました。その中で、「運動会が外国語活動などの時数確保のため、午前中開催という報道がある。大滝では長年カナダ人国際交流員が外国語活動や英語教育にかかわってきている中で、運動会と外国語活動や英語教育の現状と今後について」質問がありました。それに対し、現状や今後に関する説明ならびに国際交流員について意見が交わされました。

- ・運動会は福祉施設などを含め地域と関わりの深い行事となっているので、小中合同となる次年度を考えると午前中だけの開催とはなりづらいし、昼食による交流も意義がある。
- ・積極的に英語でコミュニケーションする態度や能力が重視されている中、国際理解を進める上でも、国際交流員を有効に活用していく。

## 2. 義務教育学校開校準備について

これまで開校準備協議会で決定した内容や義務教育学校のビジョンなどについて説明がなされました。その中で、義務教育学校の理念について3つ挙げられました。

- ・9年間の連続した学びの教育活動を通して、知・徳・体バランスの取れた人格形成を図る。
- ・義務教育学校のメリットを最大限生かした、特色ある教育課程を創造する。
- ・地域とともにある学校づくりを推進し、ふるさとを愛する心情を育てる。

また、両校の校歌を併用とした経緯や教職員の定数等について話題となり、意見交換がなされました。今後、開校に向けた内容等について、保護者の意見や願いを聞く機会も持ちながら、開校準備を進めていくことが確認されました。

## 3. 今後の学校運営協議会の取組について

従来の学校運営協議会の組織の中に、新たに『開校準備部会』と『地域学校協働部会』を設置していくこととなりました。

『開校準備部会』は、義務教育学校開校に当たり、地域からの意見をいただきながら、地域との関わりがある教育活動や運動会、学習発表会などの行事等について検討することを大きな目的としています。委員は、宇佐美雅昭氏、宇井尚氏、滝澤敏哉氏の3名。

『地域学校協働部会』は、農園活動など現在も地域との関わりある学習や活動を行っていますが、これに加えて地域からの新たな提案や地域行事との連携を調整するコーディネーターの役割を担っていくこととなります。委員は、高橋明美氏、川田玲子氏、山城一郎氏の3名。

今年度も、学校と地域のさらなる連携・協働を図り、地域とともにある学校づくりと地域の活性化に向けて取組を進めていきます。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。